

法学研究所 プラスアルファ法律学

模 擬 裁 判



講義概要

- ◆受講資格：法学研究所通常会員は追加料金無しで受講できます。
聴講会員となることでも受講できます。
(学部・学科・学年は問いません)
- ◆申込受付方法：法学研究所会員募集要項参照
- ◆定員：定員は設けません。
- ◆開講講座：模擬裁判
- ◆講義回数：前期全14回，後期全11回
- ◆講義開始日：令和6年4月18日(木)
- ◆開講日時：木曜5限（16：20～）
- ◆開講教室：3－907教場（3号館9階）



講義内容

法律の勉強は、座学だけで学ぶのではなく「**法を使う**」イメージを持つことが何よりも大切です。そこで、本講座は前期に刑事裁判，後期に民事裁判の手続きを通じて、法学部生としての第一歩を踏み出す、模擬裁判演習の授業を開講します。

裁判手続きから市民の司法参加，さらにはビジネスに使用できる交渉などのコミュニケーション技法に至るまで，多岐にわたるテーマを扱います。実践的なスキルと法知識を身につけ，将来を担う法学部生として活躍するための第一歩を踏み出しましょう！

法律を学ぶことが初めての方に，ぜひ受けていただきたい講座です。法律の基礎から応用まで，実践を通して深く理解することができるチャンスです。

ぜひ，受講をお待ちしております！

講師プロフィール

堀口 愛芽紗（ほりぐち あがさ）

明治大学大学院法学研究科博士前期課程修了。研究テーマは「法教育の法社会学的研究」。高校2年次から裁判員制度に関心を持ち，大学2年次から法教育の講師を務める。大学4年次にNPO法人法教育団体LEX設立。これまで延べ3000人以上の小・中・高大学生に対し法教育授業や啓蒙活動を実施。翻訳書籍として、『法教育の教え方と学び方 クリティカル・シンキングのすすめ』（2023）がある。

